

公益社団法人日本技術士会 CPD行事 報告書

開始日時	平成30年7月16日(月)	15時40分
終了日時	平成30年7月16日(月)	16時40分
名 称	第62回 年次大会・特別講演会	
主 催 者	公益社団法人日本技術士会 千葉県支部	
開 催 場 所	ホテルプラザ菜の花 3階菜の花 (千葉市中央区長洲 1-8-1)	
行 事 内 容	挨拶 (主催者側 代表) 特別講演 『リスクコミュニケーション』技術士との関わりをめぐって 講師: 寿楽 浩太氏 東京電機大学 準教授	
参 加 人 数	55名 (千葉県支部会員 48名)	

講演概要: リスクコミュニケーションとは、科学技術や自然災害などのリスクについて、正しい知識を普及し、適切な行動が取れるように啓発すること、わかりやすく効果的な情報の提供に努めること、社会全体が合理的な決定ができるように促すことであり、社会の各層が対話・共考・協働を通じて、多様な情報および見方の共有を図る活動である。そのためには、専門家が示す複数の選択肢と民主的な討議と合意によって示される価値判断を突き合わせて個々の判断を漸進的に行うコミュニケーションが必要となる。

技術者は専門知識だけで解を出せるものと、専門知識だけで解を出せないものとを明確にわけて考え、後者の場合は、技術者は決定プロセスの一員となり、リスクコミュニケーションに努めることが肝要である。



支部長挨拶



講演の様子



講演の様子



質疑応答